

教育文化会館事業部



© Kusumi Erika

子ども演劇ワークショップ
令和7年7月12日(土)～11月3日(月・祝)

教育文化会館事業部
事業体系

定款第4条第1～2号に掲げる事業は、次により行った。

事業体系

教育文化会館事業部	管理運営事業	貸館事業、施設の維持管理等
	主催事業	
	1	舞台芸術に関する事業 (1)良質で多彩な舞台芸術作品の鑑賞機会の提供 (2)札幌の舞台芸術の創造・発表 (3)文化施設、文化団体との協働事業
	2	文化芸術活動を行う人材の育成 (1)文化芸術活動の支援事業 〈子ども向けプログラム〉 〈一般向けプログラム〉 (2)学校教育における芸術文化活動の支援 (3)文化芸術に関する情報の収集及び提供
	3	札幌市民芸術祭
	4	広報活動
	5	市民ギャラリー事業

管理運営事業

○各施設の利用状況

		令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度実績
札幌市教育文化会館				
大ホール	利用率	—	89.3%	77.5%
	利用料金収入	—	42,081,650円	92,653,635円
小ホール	利用率	—	81.7%	75.2%
	利用料金収入	—	13,601,470円	28,085,360円
リハーサル室・研修室等	利用料金収入	—	12,232,350円	30,851,570円
利用料金収入合計		—	67,915,470円	151,590,565円
総入場者数		—	223,649人	467,125人
アウトリーチ	実施数	5件	8件	10件
	参加者数	1,218人	1,980人	3,366人
札幌市民ギャラリー				
展示室（第1～第5展示室）	利用率	82.7%	83.2%	81.6%
	観覧者数	146,682人	120,628人	124,422人
	利用料金収入	19,604,140円	18,344,650円	18,134,684円

※札幌市教育文化会館は大規模改修工事のため、令和5年1月1日～令和6年9月30日休館。
※札幌市民ギャラリーは重量壁改修工事のため、令和7年3月4日～16日及び令和8年1月12日～25日利用休止。
※利用料金収入には、利用取消手数料収入を含まない。

【参考】

令和5年度全国公立文化施設平均稼働率
大ホール（1,000席以上）60.3% 小ホール（500席未満）55.1%
（出典 公益社団法人全国公立文化施設協会「令和6年度 劇場・音楽堂等の活動状況に関する調査報告」）

1 良質で多彩な舞台芸術作品の鑑賞機会の提供

主 催 事 業

舞 台 芸 術 に 関 す る 事 業

1 良質で多彩な舞台芸術作品の鑑賞機会の提供

先進的な舞台芸術作品、次世代へ伝えていくべき伝統芸能の両面から、質の高い舞台芸術作品を上演し広く紹介した。

①演劇公演「Workers ワーカーズ！」

日本の職人文化×現代サーカスの特性をいかし、「創造する力」「協力する力」「身体を整え表現する力」を育てることを目的に、子どもから大人まで楽しめる公演を実施した。公演終了後には、希望者限定の子ども向けサーカス体験ワークショップを開催した。



©n-foto LLC

期 日：令和7年8月20日（水）開演15:00

会 場：小ホール

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

協 力：札幌演劇シーズン実行委員会、一般社団法人北海道ビルダーズ協会

制 作：一般社団法人瀬戸内サーカスファクトリー

出 演：吉田亜希、谷口界、野瀬山瑞希、吉川健斗、目黒宏次郎、長谷川愛実

入場料：全席自由

一般2,000円、小中学生1,000円、

未就学児無料（教文ホールメイト500円引）

入場者数：306人

ワークショップ参加者数：14人

②教文伝統芸能シリーズ

教文能 京都金剛流「熊野」

市民の伝統芸能の鑑賞機会創出のため、多様な企画で能楽を楽しむ3日間として「教文能」を開催した。

1日目は、優美な舞が特長の京都金剛流による、札幌

では鑑賞機会の少ない「熊野」を上演した。



©n-foto LLC

期 日：令和7年10月29日（水）開演18:30

会 場：大ホール

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

出 演：【トーク】

辻浩和（立命館大学教授）、金剛龍謹（金剛流若宗家）

【大蔵流狂言「因幡堂」】

茂山逸平（大蔵流狂言方）ほか

【金剛流能「熊野」】

金剛龍謹 ほか

演 目：トーク「熊野という女性について」、大蔵流狂言「因幡堂」、金剛流能「熊野」

入場料：S席（指定）7,000円、A席（指定）6,000円、ちょっと立ち寄り席（自由）1,000円、教文能通し券（指定）13,500円（教文ホールメイト・U35 S・A各席500円引）

入場者数：455人

③教文伝統芸能シリーズ

教文能 二流一会 一金剛流と宝生流一

「教文能」の2日目は、金剛流若宗家と宝生流宗家による、両流派の解説や舞比べ、ここでしか聞けないお話をお届けする特別な一夜を開催した。



©n-foto LLC

教育文化会館事業部

主催事業

期 日：令和7年10月30日（木）開演18:30
会 場：大ホール
主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
後 援：札幌市、札幌市教育委員会
出 演：宝生和英（シテ方宝生流第20代宗家）、金剛
龍謹（金剛流若宗家）ほか
演 目：「金剛流と宝生流 ～二流舞くらべ～」
「二流一会 ～Special Talk～」
入場料：全席自由 500円
（教文ホールメイト会員は無料）
入場者数：111人

④教文伝統芸能シリーズ

教文能 夜能～語り部たちの夜～

「船弁慶 後之出留之伝」

「教文能」の3日目は、人気声優が現代版に脚本化された能の物語を朗読し、雅楽の音色と共に能の世界へとといざなう新感覚の能楽公演「夜能」を開催した。



©n-foto LLC

期 日：令和7年10月31日（金）開演18:30
会 場：大ホール
主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
後 援：札幌市、札幌市教育委員会
出 演：【朗読】
鈴村健一（朗読）、三浦元則（演奏）ほか
【能】
小倉健太郎（シテ方宝生流）ほか
【対談】
鈴村健一、宝生和英
演 目：朗読「船弁慶」、宝生流能「船弁慶 後之出留之伝」、対談
入場料：S席（指定）7,500円、A席（指定）6,500円、
ちょっと立ち寄り席（自由）1,000円、教文
能通し券（指定）13,500円（教文ホールメイ
ト・U35 S・A各席 500円引）
入場者数：545人

⑤教文伝統芸能シリーズ 人形浄瑠璃文楽

日本の代表的な古典芸能の一つである「文楽」を身近に鑑賞していただくことを目的として開催した。開演前にロビーにて人形撮影会、パンフレットの販売も実施した。



期 日：令和7年11月18日（火）
開演 昼の部13:30 夜の部18:30
会 場：小ホール
主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、
公益財団法人文楽協会
後 援：札幌市、札幌市教育委員会
出 演：太夫 豊竹呂勢太夫、三味線 鶴澤清士郎、
人形 桐竹勘十郎（人間国宝）ほか
演 目：昼の部「義経千本桜」道行初音旅
「新版歌祭文」野崎村の段
夜の部「曾根崎心中」
生玉社前の段／天満屋の段／天神森の段
入場料：全席指定 6,000円（教文ホールメイト 500円
引）、U25 4,000円
入場者数：618人（昼の部309人、夜の部309人）

1 良質で多彩な舞台芸術作品の鑑賞機会の提供

⑥教文伝統芸能シリーズ 松竹大歌舞伎

2025年度公益社団法人全国公立文化施設協会主催東コースの松竹大歌舞伎全国巡回公演を開催した。



期 日：令和7年11月19日（水）

開演 昼の部13:30 夜の部16:30

会 場：大ホール

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、
株式会社北海道新聞社、株式会社エフエム北
海道、株式会社道新文化事業社

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

出 演：中村又五郎、中村歌昇、中村種之助、中村種
太郎、中村秀乃介

演 目：「泥棒と若殿」、「お祭り」

入場料：全席指定

【昼公演】

特等席 14,300円、一等席 11,000円、
二等席 8,800円

（教文ホールメイト 全席種 500円引）

【夜公演】

特等席 12,100円、一等席 8,800円、
二等席 6,600円

（教文ホールメイト 全席種 500円引）

入場者数：1,165人（昼の部 503人、夜の部 662人）

⑦石山緑地薪能上映会 Documentary Film

あたら夜の月影 一覧古考新

2024年8月に実施した石山緑地薪能の公演の様子のほか、出演者のインタビューや設営風景を記録したドキュメンタリー映像作品を、公演当日と同様の音響システムで鑑賞する上映会を実施した。



期 日：令和8年2月23日（月・祝）

①15:00 ②18:30

会 場：大ホール

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

入場料：全席指定 1,500円（教文ホールメイト会員・
KitaraClub会員は無料）

入場者数：425人（① 319人、② 106人）

教育文化会館事業部

主催事業

<関連事業>

石山緑地薪能ドキュメンタリー・フィルム 上映会イベント

「月影の記憶—薪能を巡る語りと実演」

石山緑地薪能の演出・出演を務めた観世流シテ方・松野浩行による、舞台裏のエピソードや上演に至るまでの背景の紹介、また能特有の「仕舞」や「謡」について実演を交えて解説するトークイベントを行った。



期 日：令和8年2月8日（日）13:30～15:00

会 場：札幌市図書・情報館1階サロン

主 催：札幌市図書・情報館、札幌市教育文化会館
（札幌市芸術文化財団）

出 演：松野浩行（観世流シテ方）、カジタシノブ
（進行）

入場料：無料

入場者数：62人

2 札幌の舞台芸術の創造・発表

札幌独自の舞台芸術の創造や、地元の舞台芸術創作活動を普及するための事業を行った。

①教文演劇フェスティバル2025

札幌の演劇の振興と市民への普及を目的とし、地元演劇関係者らと協力しながら演劇の魅力を伝える。中心企画である「短編演劇祭」のほか、インプロビゼーション（即興演劇）を学ぶ中・高校生向けワークショップや、制作企画や運営などに焦点を当てたセミナー・ワークショップ、また「短編演劇祭」の前日にはプレイイベント「前夜祭」も併せて行った。

（1）ワークショップ5 days



期 日：①令和7年7月19日（土）～20日（日）

② 21日（月・祝）

③ 22日（火）～23日（水）

会 場：研修室401

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、
教文演劇フェスティバル事務局

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

協 力：日本劇作家協会北海道支部

プログラム：①インプロビゼーションワークショップ（中
高生限定）

②舞台芸術企画セミナー

③当日運営スタッフワークショップ

講 師：①即興組合

②細川展裕（劇団☆新感線 顧問）、小島達子
（ファシリテーター）、カジタシノブ（司会）

③ウメツケンイチ、伊藤しょうこ（23日のみ）

受講料：①1,500円（2日間通し）、②2,500円、

③1,500円（2日間通し）

【学生（U18）価格】

5日間フルコンプリート 4,000円

舞台芸術企画セミナーのみ 1,500円

当日運営スタッフワークショップのみ 1,000円
 インプロビゼーションワークショップ+舞台
 芸術企画セミナー 3,000円
 インプロビゼーションワークショップ+当日
 運営スタッフワークショップ 2,500円
 舞台芸術企画セミナー+当日運営スタッフワ
 ークショップ 2,500円
【一般：セット割引価格】
 舞台芸術企画セミナー+当日運営スタッフワ
 ークショップ 3,500円

受講者数：①8人、②15人、③9人（見学者含む）

（2）短編演劇祭「前夜祭」



©n-foto LLC

期 日：令和7年8月28日（木）開演19:00
 会 場：小ホール
 主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、
 教文演劇フェスティバル事務局
 後 援：札幌市、札幌市教育委員会
 協 力：日本劇作家協会北海道支部、札幌演劇シーズ
 ン実行委員会
 制作協力：株式会社ダブルス
 司 会：磯貝圭子（劇団「札幌座」専属俳優、北海道
 演劇財団理事長）
 出 演：【エキシビジョン公演】

宇宙空地「じゃあね」（愛知）

【SPECIAL Talk Session】

磯貝圭子、手塚とおる（俳優）、藤田朋子
 （俳優）、関戸哲也（宇宙空地／劇作家・演出
 家・俳優）、おぐりまさこ（宇宙空地／代表
 兼プロデューサー、俳優、演出家、劇作家）

【決起乱戦】

笑の内閣、Pantoact、サンデーボーイズ、
 劇団 words of hearts

入場料：全席自由 500円

入場者数：57人

（3）短編演劇祭



©n-foto LLC

期 日：令和7年8月29日（金）開演14:00
 会 場：小ホール
 主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、
 教文演劇フェスティバル事務局
 後 援：札幌市、札幌市教育委員会
 協 力：日本劇作家協会北海道支部、札幌演劇シーズ
 ン実行委員会
 制作協力：株式会社ダブルス
 司 会：箕輪直人（演劇ユニット「ザ・ビエル座」主
 宰・俳優）
 ゲスト審査員：手塚とおる（俳優）、藤田朋子（俳優）、
 福原充則（脚本・演出家）
 出演者・演目：笑の内閣「ハムレットプロレス」（京都）、
 Pantoact「虫のしらせの鳴り響く」（札幌）、
 サンデーボーイズ「鳥男」（札幌）、劇団
 words of hearts「僕らは火星で一人ぼっ
 ち」（札幌）
 優 勝：Pantoact（札幌）
 ベスト俳優賞：桂嶋俊介（サンデーボーイズ）
 入場料：全席自由 前売2,500円（当日3,000円）、
 ペア券 4,000円、高校生以下 500円
 入場者数：117人

教育文化会館事業部

主催事業

②教文オペラ

地元のオペラ団体と協力し、オペラ公演や歌のお届けコンサートを行い、オペラの普及に努めた。

【オペラ公演】

(1) ちいさなひとのためのオペラ 「銀河鉄道の夜」



© n-foto LLC

期 日：令和7年6月28日（土）

開演①11:00 ②14:00

会 場：小ホール

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

企画制作：accie

制作協力：株式会社ダブルス

出 演：柳生たみ（ソプラノ）、日小田直美（ピアノ）、
嵯峨治彦（馬頭琴）、櫻井幸絵（俳優）、ちい
さなひと合唱団 ほか

入場料：全席自由 大人 1,000円、中学生以下 500円
（ひざ上鑑賞無料）

入場者数：446人（① 236人、② 210人）

(2) 北海道オペラ塾 OPERA ワークショップ 修了コンサート



期 日：令和8年1月17日（土）開演14:00

1月18日（日）開演14:00

会 場：小ホール

主 催：北海道オペラ塾

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

演 出：松本重孝

出 演：栗野玲惟、杉浦直子 ほか

演 目：モーツァルト オペラ「コジ・ファン・トゥッ
テ」より ねえ見て、妹よ～まあそんな！
ペルゴレージ オペラ「奥様女中」 ほか

入場料：全席自由 一般 3,000円、学生 2,000円

入場者数：235人（17日 111人、18日 124人）

(3) 落語オペラ「お神酒徳利」
日本昔ばなし「花咲かじいさん」



期 日：令和8年1月31日（土）
開演①13:30 ②17:30
会 場：小ホール
主 催：LC アルモーニカ
共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
後 援：札幌市、札幌市教育委員会、札幌音楽家協議会、株式会社北海道新聞社
助 成：独立行政法人日本芸術文化振興会、公益財団法人三菱UFJ信託芸術文化財団
出 演：LC アルモーニカ ほか
入場料：指定席 5,500円、自由席 4,500円
入場者数：455人（① 287人、② 168人）

【学校 DE カルチャー 教文オペラ
歌のお届けコンサート】



(1) 札幌市立平岸高台小学校のぞみ分校

期 日：令和7年6月17日（火）10:45～11:30
会 場：札幌市立平岸高台小学校のぞみ分校
主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
出 演：成田恵、大野祐司、佐藤栄里子、中居千里
（札幌オペラシンガーズ）
プログラム：モーツァルト「フィガロの結婚」より 伯爵
とスザンナの二重唱 ほか
入場料：無料
入場者数：14人（小学生7人、中学生7人／特別支援学級）

(2) 札幌市立新陵小学校

期 日：令和7年6月18日（水）10:50～11:35
会 場：札幌市立新陵小学校
主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
出 演：成田恵、大野祐司、佐藤栄里子（札幌オペラシンガーズ）
プログラム：モーツァルト「フィガロの結婚」より 伯爵
とスザンナの二重唱 ほか
入場料：無料
入場者数：318人（全学年）

(3) 札幌市立手稲西小学校

期 日：令和7年7月8日（火）10:40～11:25
会 場：札幌市立手稲西小学校
主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
出 演：成田恵、大野祐司、佐藤栄里子（札幌オペラシンガーズ）
プログラム：モーツァルト「フィガロの結婚」より 伯爵
とスザンナの二重唱 ほか
入場料：無料
入場者数：143人（4～6年生）

教育文化会館事業部

主催事業

（４）札幌市立平岡南小学校

期 日：令和7年7月15日（火）10:45～11:30
会 場：札幌市立平岡南小学校
主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
出 演：木幡周子、岩村悠子、今野博之、今野くる美
（北海道二期会）
プログラム：モーツァルト「魔笛」より 夜の女王のアリア ほか
入場料：無料
入場者数：427人（全学年）

（５）札幌市立共栄小学校

期 日：令和7年9月9日（火）10:45～11:30
会 場：札幌市立共栄小学校
主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
出 演：木幡周子、岩村悠子、今野博之、今野くる美
（北海道二期会）
プログラム：源田俊一郎「ふるさとの四季」より 村祭～紅葉 ほか
入場料：無料
入場者数：246人（4～6年生）

（６）札幌市立前田北小学校

期 日：令和7年9月11日（木）10:45～11:30
会 場：札幌市立前田北小学校
主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
出 演：成田恵、大野祐司、佐藤栄里子（札幌オペラシンガーズ）
プログラム：モーツァルト「フィガロの結婚」より 伯爵とスザンナの二重唱 ほか
入場料：無料
入場者数：289人（全学年）

（７）札幌市立星置東小学校

期 日：令和7年9月12日（金）10:45～11:30
会 場：札幌市立星置東小学校
主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
出 演：成田恵、大野祐司、佐藤栄里子（札幌オペラシンガーズ）
プログラム：モーツァルト「フィガロの結婚」より 伯爵とスザンナの二重唱 ほか
入場料：無料
入場者数：633人（全学年）

（８）札幌市立光陽小学校

期 日：令和7年9月17日（水）10:40～11:25
会 場：札幌市立光陽小学校
主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
出 演：木幡周子、岩村悠子、今野博之、今野くる美
（北海道二期会）
プログラム：源田俊一郎「ふるさとの四季」より 村祭～紅葉 ほか
入場料：無料
入場者数：521人（全学年）

（９）札幌市立西岡南小学校

期 日：令和7年9月30日（火）10:40～11:25
会 場：札幌市立西岡南小学校
主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
出 演：木幡周子、岩村悠子、今野博之、今野くる美
（北海道二期会）
プログラム：源田俊一郎「ふるさとの四季」より 村祭～紅葉 ほか
入場料：無料
入場者数：465人（全学年）

（10）札幌市立本郷小学校

期 日：令和7年10月17日（金）10:45～11:30
会 場：札幌市立本郷小学校
主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
出 演：木幡周子、岩村悠子、今野くる美（北海道二期会）
プログラム：源田俊一郎「ふるさとの四季」より 村祭～紅葉 ほか
入場料：無料
入場者数：310人（全学年）

③ 文化施設、文化団体との協働事業

3 文化施設、文化団体との協働事業

① パルコ・プロデュース2025

東京サンシャインボーイズ復活公演
蒙古が襲来

優れた演劇作品を招へいし、市民に鑑賞の機会を提供するとともに、市内の演劇鑑賞層の拡大と演劇活動の活性化に繋げることを目的として、道新文化事業社との共催事業「東京サンシャインボーイズ復活公演『蒙古が襲来』」を上演した。



期 日：令和7年4月3日（木）開演18:00
4日（金）開演13:00
5日（土）開演①13:00
②18:00
6日（日）開演13:00

会 場：大ホール

主 催：株式会社サンライズプロモーション東京、株式会社道新文化事業社

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

企 画：東京サンシャインボーイズ

製 作：株式会社パルコ

作・演出：三谷幸喜

出 演：相島一之、阿南健治、伊藤俊人 ほか

入場料：全席指定 一般 11,000円、U35 5,000円

入場者数：5,182人（3日 1,011人、4日 1,034人、5日 ① 1,053人、② 1,031人、6日 1,053人）

② 令和7年 札幌能楽会公演

能楽鑑賞のひととき

能楽の普及と発展を目的として、札幌能楽会会員による日頃の稽古成果披露公演を行った。また本公演は、屋根付き能舞台改修後初のお披露目公演となった。



期 日：令和7年4月29日（火・祝）開演13:30

会 場：大ホール

主 催：札幌能楽会

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

後 援：北海道、札幌市、北海道教育委員会、札幌市教育委員会、株式会社北海道新聞社

演 目：「半部」ほか

出 演：札幌能楽会会員 ほか

入場料：全席自由 1,500円（教文ホールメイト 1,200円）

※小・中・高校生 無料

入場者数：535人

③ 新 画狂人北斎 —2025—

優れた演劇作品を招へいし、市民に鑑賞の機会を提供するとともに、市内の演劇鑑賞層の拡大と演劇活動の活性化に繋げることを目的として、北海道文化放送との共催で上演した。



期 日：令和7年11月11日（火）開演19:00

会 場：大ホール

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、北海道文化放送株式会社

後 援：札幌市、北海道教育委員会、札幌市教育委員会、株式会社北海道新聞社

教育文化会館事業部

主催事業

企 画：WM（宮本亜門事務所）
製 作：株式会社エヌオーフォー【NO.4】
協 力：一般社団法人舞台芸術共同企画
演 出：宮本亜門
出 演：西岡徳馬、雛形あきこ、寺西拓人 ほか
入場料：全席指定 11,000円
入場者数：1,039人

④札幌演劇シーズン特別プログラム／ かでの演劇フェスティバル2026 北海道高校演劇 Special Day

高校生の演劇活動の成果を広く発信することを目的に、全道大会を制し全国への切符を手にした2校による競演を開催した。



期 日：令和8年1月7日（水）開演17:30
会 場：小ホール
主 催：一般財団法人道民活動振興センター、札幌演劇シーズン実行委員会、公益財団法人北海道文化財団、札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
後 援：北海道、北海道教育委員会、北海道高等学校文化連盟
協 力：北海道高等学校文化連盟演劇専門部
出 演：北海道千歳高等学校、北海道苫小牧東高等学校
演 目：「ぐるぐるランドリー」（北海道千歳高等学校）
「流れる川に石を投げる」（北海道苫小牧東高等学校）
入場料：全席自由 一般 1,000円、高校生以下 500円
入場者数：234人

⑤人形劇フェスティバル2026年 さっぽろ冬の祭典

人形劇の魅力を広く市民に紹介するとともに、札幌における人形劇の普及および発展のため、市内の人形劇サークル合同による大作を上演した。



期 日：令和8年2月22日（日）、23日（月・祝）
開演 各日①11:00 ②14:00
会 場：小ホール
主 催：札幌人形劇協議会
共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会
後 援：札幌市、札幌市教育委員会、札幌市PTA協議会、札幌市小学校長会、札幌市小学校教頭会、札幌市中学校長会、札幌市中学校教頭会、公益社団法人札幌市子ども会育成連合会、株式会社北海道新聞社、株式会社朝日新聞北海道支社、株式会社毎日新聞北海道支社、株式会社読売新聞北海道支社、NHK札幌放送局、北海道放送株式会社、札幌テレビ放送株式会社、北海道文化放送株式会社、北海道テレビ放送株式会社、株式会社テレビ北海道、株式会社エフエム北海道（AIR-G）、株式会社FM NORTH WAVE、株式会社らむれす（三角山放送局）、NPO法人北海道人形劇協会
助 成：独立行政法人日本芸術文化振興会、札幌市さぽーととほっと基金
演 目：「さるとかに&ミニコンサート」
入場料：全席自由 前売 1,200円、当日 1,500円、団体 1,000円、教文ホールメイト 1,000円、ペア券 2,200円

③ 文化施設、文化団体との協働事業

入場者数：891人

(22日 ①273人 ②204人、

23日 ①254人 ②160人)

⑥ヨーロッパ企画第44回公演

インターネ島エクスプローラー

優れた演劇作品を招へいし、市民に鑑賞の機会を提供するとともに、市内の演劇鑑賞層の拡大と演劇活動の活性化に繋げることを目的として、北海道テレビ放送等との共催で上演した。



期 日：令和8年3月7日（土）開演13:00

会 場：大ホール

主 催：北海道テレビ放送株式会社、株式会社北海道新聞社、株式会社エフエム北海道（AIR-G'）、株式会社道新文化事業社

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

後 援：北海道、札幌市、札幌市教育委員会

企画・製作：株式会社オポス

出 演：ヨーロッパ企画

入場料：全席指定 エクスプローラーシート 10,900円、S席 8,900円、U25 4,000円

入場者数：824人

⑦第66回 子ども舞踊祭

市内の子どもと指導者の育成と成果発表の場として開催するクラシックバレエ、現代舞踊の公演。幼児から中学3年生までが参加した。



期 日：令和8年3月27日（金）開演18:00

会 場：大ホール

主 催：札幌洋舞連盟

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会、株式会社北海道新聞社

入場料：全席自由 1,800円

入場者数：1,047人

文化芸術活動を行う人材の育成

1 文化芸術活動の支援事業

舞台芸術に触れ、プロと出会う体験を通して将来の舞台芸術の表現者と愛好者を育成するワークショップを実施した。

<子ども向けプログラム>

①小・中学生のための能楽入門

能楽の普及振興と次世代の愛好者育成のため、シテ方室生流の能楽師・小倉健太郎を講師に招き、小学校3年生から中学校3年生を対象に日本の伝統芸能である能楽の謡と仕舞を体験するワークショップを開催した。



© 中島和哉

期 日：令和7年8月15日（金）、16日（土）

15日 13:00～16:00

16日 10:00～12:00

会 場：小ホール

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

協 力：札幌宝生会

講 師：小倉健太郎（シテ方室生流）

講師補助：札幌宝生会（佐々木裕志、櫻井政明）、藤井秋雅（シテ方室生流）

受講料：2,000円

受講者数：29日 10人 30日 9人

見学者数：29日 10人 30日 9人

②子ども演劇ワークショップ

小・中学生の参加者が、地元劇団の演出家や役者達と長期間のワークショップを通じて演劇的な遊びや表現方法を学び、作品を創り上げて発表公演を行った。また、初の試みとして、ジョブキタ北八劇場との連携事業とし、稽古を教育文化会館、発表公演をジョブキタ北八劇場で実施した。



© Kusumi Erika

【ワークショップ】

期 日：令和7年7月12日（土）～11月1日（土）

会 場：研修室401 ほか

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、
一般財団法人田中記念劇場財団

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

制 作：札幌市教育文化会館事業課、ジョブキタ北八劇場、株式会社tatt

協 力：さっぽろアートステージ2025実行委員会、札幌劇場連絡会

講 師：納谷真大（ELEVEN NINES、ジョブキタ北八劇場芸術監督）

受講料：プレワークショップ（7月12日・13日）1,000円、
ワークショップ 5,000円

参加者数：11人

【発表公演】

「イキルニツイテ 太宰治 ～猿ヶ島より～」

期 日：令和7年11月2日（日）開演14:00

11月3日（月・祝）開演14:00

会 場：ジョブキタ北八劇場

原 作：太宰治「猿ヶ島」

演出・脚色：納谷真大

出 演：子ども演劇ワークショップ参加者

入場料：全席自由 一般 2,000円、中学生以下 1,000円

入場者数：202人（2日 101人、3日 101人）

③子ども体験新喜劇ワークショップ

放送作家の砂川一茂、映像ディレクターの川村賢司を講師に招き、「演じる」ことと「アドリブ」を経験し、チームワークとコミュニケーション能力を豊かにすることを目的とした、小学生から中学生までが対象のワークショップを行った。最終日にはミニ発表会を開催した。



© nozomi asari

期 日：令和8年1月6日(火)、9日(金)、10日(土)
各日13:00～16:00

会 場：研修室401

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

講 師：砂川一茂（放送作家）、川村賢司（映像ディレクター）

参加料：2,000円

受講者数：10人

見学者数：43人

＜一般向けプログラム＞

①市民参加型ワークショップ 能楽大連吟 札幌

年齢や性別、国籍等を問わず誰もが参加できる事業として、関西から能楽師を講師として招へいし、能楽の謡を通して日本の伝統芸能に親しむワークショップを行った。



期 日：令和8年3月5日(木)、13日(金)、26日(木)
各日18:30～20:00

会 場：研修室401

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

企画制作：能楽大連吟

製作協力：LOTUS

講 師：深野貴彦、松野浩行、齊藤信輔、樹下千慧
（観世流シテ方能楽師）

参加料：一般 10,000円、U 30 8,000円、親子ペア
15,000円（教文ホールメイト 500円引）

参加者数：63人

教育文化会館事業部

主催事業

2 学校教育における芸術文化活動の支援

舞台芸術活動の将来を担う小・中・高校生の育成を目的に、全市的な舞台芸術活動発表の場を提供した。

① 中文連演劇ワークショップ2025初級編

札幌市内中学校の演劇部員を対象に、演劇についての知識や表現力を磨く演劇ワークショップを開催した。

期 日：令和7年5月17日（土）10:00～17:00

会 場：小ホール ほか

主 催：札幌市中学校文化連盟演劇専門委員会、北海道中学校演劇研究会

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

講 師：納谷真大（ELEVEN NINES）、山田ヒデノリ（My 夢 Project）、即興組合、櫻井幸絵（劇団千年王國）、櫻井ヒロ（振付家・ダンサー）、山本博康（北海道中学校演劇研究会）、大谷大輔（札幌市教職員組合）

参加料：無料

参加校：12校

参加者数：310人

② 第71回高文連石狩支部演奏会

高文連石狩支部加盟延べ80校が2日間にわたり合唱・吹奏楽・器楽管弦楽・日本音楽の4部門で活動成果を発表し、部門ごとで推薦を受けた学校は全道大会に出場する。

期 日：令和7年6月19日（木）開演10:30

6月20日（金）開演10:00

会 場：大ホール

主 催：北海道高等学校文化連盟石狩支部音楽専門部

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

出演者数：2,516人（延べ80校）

全道高等学校音楽発表大会推薦校

合唱部門：北海道札幌東高等学校、札幌山の手高等学校

吹奏楽部門：札幌山の手高等学校、北海道大麻高等学校、市立札幌新川高等学校、札幌日本大学高等学校

器楽管弦楽部門：北海道札幌月寒高等学校（器楽）
北海道札幌西高等学校（管弦楽）

日本音楽部門：北海道札幌厚別高等学校

入場料：500円

入場者数：2,300人（2日間）

③ 第40回札幌市中文連演劇発表会

学校教育における芸術・文化活動を奨励する教育普及活動として中文連の演劇発表会を3日間にわたり開催、市内中学12校の演劇部が日頃の成果を発表した。

期 日：令和7年8月2日（土）開演11:00

8月3日（日）開演9:50

8月4日（月）開演9:50

会 場：小ホール

主 催：札幌市中学校文化連盟

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、札幌市中学校長会

後 援：札幌市教育委員会、一般財団法人北海道教育文化協会、一般財団法人札幌市教育協会、札幌市PTA協議会

最優秀賞：札幌市立啓明中学校、札幌市立あいの里東中学校

出演者数：310人（市内12校）

入場者数：1,400人（3日間）

④ 第75回高文連石狩支部高校演劇発表大会

出場35校が日頃の練習成果を発表し、その中から最優秀・優秀・優良・奨励各賞、及び創作脚本奨励賞・舞台技術賞を選定した。

期 日：令和7年10月2日（木）～8日（水）

※8日は閉会式、講評会、壮行会

会 場：小ホール

主 催：北海道高等学校文化連盟石狩支部演劇専門部

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

最優秀校：札幌大谷高等学校、札幌山の手高等学校、北海道千歳北陽高等学校、札幌藻岩高等学校、石狩南高等学校、北海道千歳高等学校、北星学園女子高等学校

創作脚本奨励賞：札幌稲雲高等学校、石狩南高等学校

舞台技術賞：札幌北斗高等学校

入場料：500円

入場者数：3,000人（7日間）

⑤第77回札幌市中学校音楽会

音楽活動の将来を担う中学生の育成を目的に、芸術文化の普及振興事業として開催した。各地区より選抜された学校が合唱、吹奏楽、和太鼓の演奏を行った。

期 日：令和7年10月26日（日）開演10:00

会 場：大ホール

主 催：札幌市中学校文化連盟、札幌市中学校長会

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、
札幌市教育委員会

後 援：札幌市中学校吹奏楽研究協議会、札幌市合唱
教育研究会、北海道教育文化協会、札幌市教
育協会

出演校数：31校

出演者数：650人

入場料：無料

入場者数：1,294人

⑥第30回全道高等学校マーチングバンド・バ トントワリング発表大会

北海道高等学校文化連盟マーチングバンド・バト
ントワリング専門部加盟団体（学校）参加生徒が、日頃
の練習成果の披露・相互鑑賞を行い、この活動におい
て期待される教育的効果を高めることに加え、全国総
合文化祭に出演する北海道代表団体を審査選出した。

期 日：令和7年11月6日（木）～7日（金）

※6日はウェルカムライブ、開会式、研修会

会 場：大ホール

主 催：北海道高等学校文化連盟

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

後 援：北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会

協 力：三響楽器株式会社、SIT Band-札幌国際情報
高校吹奏楽部後援会

出演者数：420人

バトントワリング部門

最優秀校：北海道帯広南商業高等学校 バトントワラー部

優秀賞：札幌龍谷学園高等学校 ダンス部

優良賞：札幌英藍高等学校 バトントワリング部

吹奏楽部門

最優秀校：北海道帯広南商業高等学校 吹奏楽部

優秀賞：駒澤大学附属苫小牧高等学校 吹奏楽局

優良賞：北海道釧路北陽高等学校 吹奏楽局

入場料：1,000円

入場者数：601人（2日間）

⑦第75回高文連全道高等学校演劇発表大会

出場17校が日頃の練習成果を発表し、その中から最
優秀・優秀・優良、及び創作脚本賞・創作脚本奨励賞・
最優秀生徒講評委員を選定した。

期 日：令和7年11月14日（金）～17日（月）

※17日は結果発表、合評会、研究会、閉会式、
壮行会

会 場：大ホール

主 催：北海道高等学校文化連盟石狩支部演劇専門部

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

出演者数：120人

最優秀賞：北海道千歳高等学校

優秀賞：北海道旭川永領高等学校、札幌山の手高等学
校、北海道苫小牧東高等学校

優良賞：市立札幌藻岩高等学校、北海道富良野高等学
校、北海道網走南ヶ丘高等学校、北海道石狩
南高等学校、北星学園女子高等学校

創作脚本賞：eiryo 演劇部「土俵際、もはや絶体絶命」

創作脚本奨励賞：秋葉直也「流れる川に石を投げる」

最優秀生徒講評委員：芦田恵（北海道苫小牧南高等学校）

入場料：無料

入場者数：2,500人（4日間）

⑧第20回北海道中学生演劇発表大会

北海道各地区の中学校演劇の代表による発表大会
（出場校5校）を行い、最優秀校1校、優秀校2校を
決定した。

期 日：①令和7年11月22日（土）開演13:45

②令和7年11月23日（日）開演10:00

※11月22日は開会式、リハーサル

会 場：小ホール

主 催：北海道中学生演劇発表大会実行委員会

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、
公益財団法人北海道文化財団、株式会社北海
道新聞社、さっぽろアートステージ実行委員
会

後 援：北海道、北海道教育委員会、北海道中学校長
会、札幌市、札幌市教育委員会、札幌市中学
学校長会、全国中学校文化連盟、NPO 法人北
海道中学校文化連盟、札幌市中学校文化連盟、
十勝中学校文化連盟、石狩市中学校文化連盟、
北海道中学校演劇研究会

最優秀賞：札幌市立あいの里東中学校

優秀賞：札幌市立啓明中学校、鹿追町立鹿追中学校

出演者数：①60人 ②170人（5校）

教育文化会館事業部

主催事業

入場料：無料

入場者数：1,050人（2日間）

⑨第39回札幌市小学校児童音楽祭

札幌市の小学校における豊かな音楽活動の発展と児童の音楽を愛好する心情の育成を目的に開催する、合唱と器楽の演奏会を支援した。

期 日：令和8年2月7日（土） 開演10:10

会 場：大ホール

主 催：北海道音楽教育連盟札幌市小学校支部、北海道小学校合唱教育研究会、札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市教育委員会、札幌市小学校長会、北海道音楽教育連盟

協 賛：一般財団法人札幌市教育協会

出演者数：326人

入場料：無料

入場者数：650人

3 文化芸術に関する情報の収集及び提供

①公立文化施設等とのネットワーク

- ・公立文化施設との情報交換、収集を通して、主催事業に反映させた。
- ・一般財団法人地域創造、文化庁等を通じて情報収集を行った。
- ・札幌市内の10劇場による「札幌劇場連絡会」での情報交換を行い、札幌市が主催する「札幌アートステージ」に参加した。

②実演家など専門家との交流やメディアの活用

- ・主催事業を通して長年培われた芸術文化団体、アーティスト、地元企業やマスコミなどとの交流により、各分野の情報を収集し、事業企画に反映させた。
- ・主催事業の広報では、SNSやwebを活用し、提供の幅を広げ、より簡便に情報が手元に届くよう展開した。
- ・一般財団法人地域創造、文化庁等を通じて情報収集を行った。

③アンケートの実施

主催事業の来場者、参加者に対しアンケートを実施し、満足度を調査するとともにニーズを把握し、企画に反映させた。

④包摂的機能強化

施設に来場する多様なお客様への対応力向上を目的として、職員を対象に実施。当事者の方々の協力を得て、合理的配慮の考え方に基づく具体的な事例を通して理解を深め、包摂的な劇場環境の実現を目指す内容とした。

【合理的配慮に関する研修】

期 日：令和8年1月21日（水）13:00～15:30

1月22日（木）9:30～12:30

会 場：研修室401 ほか

講 師：山上庄子、遠塚比奈、山田浩子（Palabra株式会社）

受講者数：40人（21日 23人、22日 17人）

札幌市民芸術祭

札幌市民芸術祭は、札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、札幌市芸術文化財団が主催となり、札幌市の芸術文化の振興を目的に、音楽、演劇、舞踊、美術、文芸など幅広い分野における市民の創造・発表活動を積極的に推進するため10の事業を実施している。札幌市長が委嘱する市内の芸術文化関係者約120人で実行委員会と10の部会を構成し、教育文化会館事業部に事務局を置く。

昭和22年開催の「市民美術展」を端緒とし次第に分野を拡げ、昭和48年の「札幌市民芸術祭実行委員会」発足後はさらに対象、規模を拡大し、現在の形態に至っている。公演・発表事業への直接参加と鑑賞者としての参加を呼びかけ、一年を通じて各事業を実施している。

事業を推奨するために顕彰制度(※)を設け、特に優れた公演や作品を発表した個人・団体には「札幌市民芸術祭大賞」「札幌市民芸術祭奨励賞」を贈呈しており、令和7年度は個人・団体合わせて32組を表彰した。
(※マンドリン音楽祭、札幌市民吹奏楽祭を除く8事業が対象)

〈令和7年度札幌市民劇場公演一覧〉

公演番号	公演名	部門	公演日時	会場	入場者数	出演者数
1604	HTL第3回公演「北緯43度から見た二つの椅子」	演劇	令和7年4月25日(金)～27日(日)全5公演	ターミナルプラザことにパトス	125	2
1606	柿山里奈とその門下生から贈る ～音の花束～ Vol.3	音楽	令和7年4月6日(日) 14:30	ふきのとうホール	220	10
1607	第5回アンサンブル・マルル演奏会 ～フランスの色彩と物語～	音楽	令和7年5月4日(日) 13:30	ザ・ルーテルホール	113	4
1608	シャイニング・ステージ2025～ときめきを感じて～	舞踊	令和7年5月6日(火・祝) 13:00	ちえりあホール	215	53
1609	ムジカ・アンティカ・サッポロ Vol.24 知られざる イタリアン・バロック Part2	音楽	令和7年5月16日(金) 19:00	ふきのとうホール	182	13
1610	河野文昭と札幌の門下生たち ～バロックから20世紀までの作品を奏でる～	音楽	令和7年6月5日(木) 19:00	ザ・ルーテルホール	103	4
1611	第20回北海道フーゴ・ヴォルフ協会定期演奏会 「フーゴ・ヴォルフ」－珠玉のヴォルフ歌曲－	音楽	令和7年6月7日(土) 16:00	ザ・ルーテルホール	111	10
1612	Dialogue バロックの調べ ～L.ロッシとヘンデル 愛、悲しみ、ため息の対話～	音楽	令和7年6月12日(木) 19:00	ふきのとうホール	113	5
1613	師籍四十五周年記念 第十一回之恵の会	伝統芸能	令和7年6月15日(日) 11:00	共済ホール	530	35
1614	南出薫 ソプラノリサイタル ～歌う喜び 出会ったすべての人に感謝をこめて～	音楽	令和7年6月20日(金) 19:00	札幌コンサートホールKitara 小ホール	220	3
1615	プレイヤーズパーティー・オーケストラ第5回定期演奏会	音楽	令和7年6月22日(日) 16:00	札幌市教育文化会館大ホール	848	71
1616	藤間美輝野師籍20周年記念公演 美輝野会	伝統芸能	令和7年6月22日(日) 10:30	札幌市教育文化会館小ホール	340	15
1617	故新和楽 ～夏の奏～	伝統芸能	令和7年7月26日(土) 全2公演	渡辺淳一文学館	139	6
1618	HANG IN THERE 極楽狂騒曲2025	演劇	令和7年7月26日(土)、 27日(日) 全6公演	ジョブキタ北八劇場	789	37
1619	オーケストラ HARUKA 第20回演奏会	音楽	令和7年8月17日(日) 13:00	札幌コンサートホールKitara 大ホール	704	95
1620	Solid Sounds Jazz Orchestra 30th Anniversary Live at SUNPLAZA -FINAL-	音楽	令和7年8月31日(日) 16:00	札幌サンプラザコンサートホール	440	22
1621	二宮英美歌ピアノリサイタルシリーズ2025 「Talk with composers ～作曲家たちとの語らい～」	音楽	令和7年9月12日(金) 19:00	札幌市教育文化会館小ホール	180	2
1622	札幌ジャズオーケストラ2025	音楽	令和7年9月21日(日) 16:30	札幌サンプラザコンサートホール	452	19
1623	創立50周年記念 女声合唱団 虹の会 第23回演奏会	音楽	令和7年9月23日(火・祝) 14:00	札幌サンプラザコンサートホール	337	19
1624	大久保光哉バリトンリサイタル 日本の歌を唄う ～語り歌いの世界～	音楽	令和7年9月26日(金) 19:00	札幌コンサートホールKitara 小ホール	106	3
1625	Harmonia～弦楽アンサンブルの調べ～	音楽	令和7年10月18日(土) 13:30	ザ・ルーテルホール	163	17

①札幌市民劇場

札幌を拠点に音楽、舞踊、演劇、伝統芸能などの舞台芸術活動を行う個人または団体の公演やワークショップの企画を公募し「札幌市民劇場」として開催した。

採用団体には、助成金の交付、広報活動への協力などを行い、市民の舞台芸術活動を支援した。



期 日：令和7年4月～令和8年3月

会 場：札幌市内各会場

主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、札幌市
芸術文化財団

公演数：計29公演（助成27、協賛2）

出演者数：計 904人

入場者数：計 9,590人

教育文化会館事業部

主催事業

公演番号	公演名	部門	公演日時	会場	入場者数	出演者数
1626	ギィ・フォワシー作「相寄る魂」より相寄る魂	演劇	令和7年10月31日(金)、 11月1日(土)全3公演	レッドベリースタジオ	91	2
1627	屋根の上の白い猫〜ヘンゼルとか、グレーテルとか?〜	演劇	令和7年6月20日(金)〜 22日(日)全5公演	扇谷記念スタジオ・シアターZOO	237	12
1628	どさんコラリアーズ 5th concert	音楽	令和8年1月17日(土)18:00	札幌サンプラザコンサートホール	137	34
1629	プロウインドオーケストラ北海道 春の吹奏楽コンサート2026	音楽	令和8年3月15日(日)14:30	札幌市教育文化会館大ホール	955	60
1631	第66回子ども舞踊祭	舞踊	令和8年3月27日(金)18:00	札幌市教育文化会館大ホール	1,047	262
1632	コーロ・ファーチレ concert2026 ヨハネ受難曲	音楽	令和8年3月28日(土)13:00	札幌コンサートホールKitara 小ホール	387	82
協賛	蛸崎耕三 城真由 オーボエ&ピアノ デュオコンサート「風の響き」	音楽	令和7年6月4日(水) 19:00	ザ・ルーテルホール	165	2
協賛	ROCHE Percussion Ensemble Concert	音楽	令和7年8月11日(月・祝) 14:00	札幌市民交流プラザクリエイティブスタジオ	141	5

※第1605回は令和6年度に開催
※第1630回は公演中止

②マンドリン音楽祭

札幌市内で活動するマンドリン団体が一堂に集まり、日頃の活動の成果を披露する演奏会を開催した。

独奏・重奏の部、学生団体合同合奏の部、学生団体・社会人団体合同合奏の部の3部構成で、多彩なプログラムを展開した。開演前のプレコンサートも行い、マンドリンの魅力を市民に紹介した。



期 日：令和7年5月25日(日) 開演13:30
会 場：大ホール
主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、札幌市芸術文化財団
協 力：一般社団法人日本マンドリン連盟北海道支部
出演者数：174人〔重奏3組(10人)、合奏14団体(160人)、プレコンサート4人〕
入場料：無料
入場者数：679人

③ギター音楽祭

オーディションにより選抜されたクラシックギタリストによる演奏会を開催した。独奏、合奏部門で、小学生から一般まで幅広い年齢の市民が参加した。

併せて開演前のプレコンサートも行い、来場者の関心を高めた。



期 日：オーディション
令和7年7月13日(日) 開始13:30
音楽祭
令和7年9月7日(日) 開演13:30
会 場：オーディション 小ホール
音楽祭 大ホール
主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、札幌市芸術文化財団
協 賛：公益社団法人日本ギター連盟北海道支部
出演者数：オーディション 24人
〔独奏16人、重奏8人(3組)〕
音楽祭 61人
〔独奏12人、重奏8人(3組)、合奏35人(3団体)、ゲスト演奏1人、プレコンサート5人〕
入場料：無料
入場者数：オーディション 42人(一般公開)
音楽祭 340人

④市民合唱祭

秋の合唱祭として市民に親しまれる合唱祭。一般、職場、大学、高校のコーラスグループを第1部、PTAなどのコーラスグループを第2部として、2日間にわたり開催した。



期 日：第2部 令和7年10月18日（土）開演12:00
 第1部 令和7年10月19日（日）開演10:00
 会 場：大ホール
 主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、札幌市
 芸術文化財団
 協 賛：株式会社エルム楽器
 出演者数：第2部 869人（47団体）
 第1部 1,876人（75団体）
 入場料：無料
 入場者数：2,240人（2日間）

⑤さっぽろ市民文芸

随筆、小説、詩、評論、短歌、俳句、川柳、児童文学、戯曲・脚本の9部門で市民の文芸作品を公募し、優秀作品を掲載した総合文芸誌「さっぽろ市民文芸第42号」を刊行した。



刊 行：令和7年10月31日（金）
 発 行：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、札幌市
 芸術文化財団
 協 賛：株式会社アイワード、株式会社ドゥオフィス
 インセプション
 応募者数：275人
 掲載数：86点（随筆17、小説7、詩9、評論2、短歌

21、俳句13、川柳12、児童文学4、戯曲・脚本1）

発行数：900部（価格：本体 1,200円＋税）

取 扱：教文プレイガイド、紀伊國屋書店市内各店、
 コーチャンフォー市内各店、三省堂書店札幌店、
 MARUZEN & ジュンク堂書店札幌店、
 北海道立文学館

【さっぽろ市民文芸の集い】



期 日：令和7年11月29日（土）開始14:00
 会 場：研修室301-305
 主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、札幌市
 芸術文化財団
 講 演：「時代と記憶」に向き合う
 講 師：森一生（元北海道高等学校文化連盟演劇専門
 部事務局長）
 入場料：無料
 入場者数：87人

⑥新人音楽会

札幌市を中心に活動し、将来の活躍が期待される若手のクラシック音楽家を対象に、ピアノ、声楽、管弦打楽器、作曲の4部門でオーディションを行い、選ばれた出演者による演奏会を開催した。



期 日：オーディション
 ・ピアノ部門
 令和7年9月16日（火）開始10:30

教育文化会館事業部

主催事業

- ・声楽部門
令和7年9月16日（火）開始15:30
- ・管弦打楽器部門
令和7年9月17日（水）開始10:30
- ・総合審査
令和7年9月17日（水）開始15:00

音楽会

令和7年11月3日（月・祝）開演13:00

会場：大ホール

主催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、札幌市
芸術文化財団

協賛：株式会社エルム楽器

参加者数：オーディション 46人

[ピアノ部門17人、声楽部門8人、管弦打
楽器部門21人、作曲部門0人（譜面審査）]

音楽会 18人

[ピアノ部門8人、声楽部門1人、管弦打
楽器部門9人、作曲部門0人]

特別演奏 3人

入場料：無料

入場者数：オーディション 33人（関係者限定公開）

音楽会 415人

⑦邦楽演奏会

三曲（箏・三絃・尺八）による独奏、合奏の演奏会を開催した。出演者は札幌市を中心に活動する邦楽演奏家を対象にオーディションを実施して決定した。



期 日：オーディション

令和7年8月10日（日）開始14:00

演奏会

令和7年11月9日（日）開演13:30

会場：オーディション リハーサル室A

演奏会 小ホール

主催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、札幌市
芸術文化財団

出演者数：オーディション 11人

[独奏 8人、合奏 3人（1組）]

演奏会 11人

[独奏 8人、合奏 3人（1組）]

入場料：無料

入場者数：149人

⑧市民美術・書道展

市民による美術（油彩画、水彩画、日本画、版画、その他）と、書道（漢字、かな、近代詩文書、墨象、篆刻、刻字）の作品の展覧会を開催した。会期最終日には、表彰式と作品の講評会を実施し、出品者・来場者の理解を深めた。



期 日：令和7年12月3日（水）～7日（日）

5日間 10:00～17:00（最終日は16:00まで）

会場：札幌市民ギャラリー

主催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、札幌市
芸術文化財団

応募者数：131人

出展数：応募作品131点（美術50点、書道81点）

審査員賛助作品8点（美術6点、書道2点）

入場料：無料

入場者数：552人

⑨札幌市民吹奏楽祭

市内の小学校、中学校、高校、大学、職場・一般の吹奏楽団が一堂に集まり、日頃の活動の成果を発表する演奏会を開催し、幅広い演奏交流を通じて吹奏楽の魅力を紹介した。



期 日：令和8年1月24日（土）開演10:00
令和8年1月25日（日）開演10:00

会 場：大ホール

主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、札幌市
芸術文化財団

協 力：札幌地区吹奏楽連盟

出演者数：2,889人（2日間、88団体）

入場料：1,000円（小学生未満無料）

入場者数：4,345人（2日間）

⑩市民写真展

市民が撮影した作品を公募し、写真の多様な世界を紹介する展覧会を開催した。会期最終日には、表彰式と審査員講評会を実施し、出品者・来場者の理解を深めた。



期 日：令和8年2月3日（火）～11日（水・祝）
※9日（月）休館日を除く
10:00～17:00（最終日は16:00まで）

会 場：ギャラリー

主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、札幌市
芸術文化財団

応募者数：87人

出品数：応募226点、展示139点、（応募作品133点、審査員賛助作品6点）

入場料：無料

入場者数：425人

令和7年度札幌市民芸術祭大賞・奨励賞受賞者一覧

札幌市民芸術祭大賞（5組）

事業	受賞者	部門等
札幌市民劇場	大久保光哉	音楽（バリトン）
市民合唱祭	リトルスピリッツ	第1部
市民美術・書道展	内山正人	美術（油彩画）
	佐藤絢子	書道（漢字）
市民写真展	和田美幸	

札幌市民芸術祭奨励賞（27組）

事業	受賞者	部門等
札幌市民劇場	ムジカ・アンティカ・サッポロ	音楽
	河野文昭と札幌の門下生たち	音楽
	西川流之恵の会	伝統芸能
	ゆうの会	演劇
新人音楽会	小笠原聖華	ピアノ
	中村洋太	管弦打楽器(ヴァイオリン)
邦楽演奏会	斉藤真佐子	独奏（箏）
市民合唱祭	ターコイズブルーアンサンブル	第1部
	北海道大学混声合唱団	第1部
	さくらやま合唱隊	第2部
	女声合唱 嶺の会	第2部
さっぽろ市民文芸	イトーダーキ	随筆
	渡辺俊博	随筆
	秋田香織	小説
	椿知久	小説
	真夜中野マヤ	小説
	笹森美帆	詩
	間宮和代	短歌
	伊藤哲	俳句
市民美術・書道展	中村泉	美術（油彩画）
	星奈桜	美術（油彩画）
	野澤ななみ	美術（日本画）
	阿部心	書道（かな）
	小森颯蘭	書道（近代詩文書）
	森居溪佳	書道（近代詩文書）
市民写真展	内田冬季緒	
	信濃満枝	

教育文化会館事業部

主催事業

広 報 活 動

①ホームページによる広報

主催事業、市民芸術祭事業、ホール催物案内、施設貸出案内など教育文化会館に関する最新情報を網羅する会館ホームページを運営した。

令和7年度アクセス数：1,125,124件

②情報誌の編集、発行

主催事業、市民芸術祭事業の情報を掲載した情報誌及び様々な芸術文化をジャンル別に解説するリーフレットを発行した。

形態・部数

情報誌「Raku」 年3回 15,000部発行

リーフレット「ACT」 年3回 15,000部発行

③メディアを通じた情報提供及び広告等

新聞・雑誌・テレビ・インターネット媒体など様々なメディアへの情報提供を行い、施設や事業について市民に広報するほか、マスコミ各社と事業提携を図り、主催事業の告知をPRした。

④他事業部との連携による広報及び販売促進

チラシ配布、ポスターの掲出、各事業部「友の会」会員へのダイレクトメール送付・チケット優待等を継続し、相互の広報・販売促進に取り組んだ。

⑤案内、プレイガイド、物販

1階ロビーのプレイガイドにおいて、館内施設や催しの案内業務を行うとともに、主催事業や市内の各種舞台公演のチケット等を販売し、市民サービスの向上に努めた。

⑥教文☆ナビ

会館に対する市民の関心や親しみを喚起することを目的とし、空き施設の有効活用も兼ね、施設の機能を活用した体験型事業を実施した。

(1) 教文☆ナビ「ふれてみよう！日本の伝統～能の世界へようこそ～」



期 日：令和7年7月30日（水）10:00～16:00

会 場：研修室402、ギャラリー

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市

参加料：無料

来場者数：85人

(2) 教文☆ナビ 「のぞいてみよう！舞台のうらがわ」



期 日：令和8年2月1日（日）

第1部10:30～12:00

第2部14:00～15:00

会 場：大ホール

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

参加料：各回無料

参加者数：24人（第1部 13人、第2部 11人）

市民ギャラリー事業

①市民ギャラリー 美術映画会

気軽にアートの世界に親しんでいただくために毎年実施しており、今年度は「華麗なる美の殿堂 世界の美術館」シリーズを上映した。



期 日：令和7年4月24日（木）、5月15日（木）、
6月25日（水）、7月31日（木）、
8月7日（木）、9月18日（木）、
10月8日（水）、12月17日（水）、
令和8年2月26日（木）、3月5日（木）
開演14:00

会 場：展示室

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

プログラム：

- | | |
|--------------------------------------|------|
| (1) 4月24日（木） | |
| アカデミア美術館（ヴェネツィア） | 110人 |
| (2) 5月15日（木） | |
| ドレスデン絵画館 | 72人 |
| (3) 6月25日（水） | |
| アルテ・ピナコテーク／ノイエ・ピナコテーク | 73人 |
| (4) 7月31日（木） | |
| ナショナル・ギャラリー（ロンドン） | 89人 |
| (5) 8月7日（木） | |
| 印象派SPECIAL 印象派物語Ⅰ | 66人 |
| (6) 9月18日（木） | |
| アムステルダム国立美術館／ゴッホ美術館／
クレラー＝ミュラー美術館 | 97人 |
| (7) 10月8日（水） | |
| カイロ博物館 | 69人 |
| (8) 12月17日（水） | |
| オルセー美術館 | 85人 |
| (9) 2月26日（木） | |
| ヴァティカン美術館 | 111人 |

(10) 3月5日（木）

印象派SPECIAL 印象派物語Ⅱ

85人

②〈札幌市民ギャラリー&Kitara連携事業〉
スプリングコンサート

～ポジティブオルガンとヴァイオリンの調べ～

施設間連携事業の一環として、コンサートホール所有のポジティブオルガンと、専属オルガニストほかによるギャラリーコンサートを開催。アンコールを含め全8曲を演奏した。



期 日：令和7年4月19日（土）14:00～15:00

会 場：第1展示室

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

協 力：札幌コンサートホール（札幌市芸術文化財団）
市民ギャラリーサポート隊

出 演：ファニー・クソー（ポジティブオルガン）
林ひかる（ヴァイオリン）

曲 目：A.コレッリ
ヴァイオリン・ソナタ ニ短調ラ・フォルア
J.P.ラモー
クラヴサン曲集よりキュクロプス ほか

入場料：無料

入場者数：270人

教育文化会館事業部

主催事業

③市民ギャラリー 手づくり作品市場

市民ギャラリーのロビーを会場に、絵画や工芸、手芸品など市民による手づくり作品を発表・販売し、交流する場を提供した。



期 日：令和7年5月17日（土）10:00～15:00
会 場：ロビー、第5展示室
主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）
出店数：19店舗
出店料：無料
入場者数：延べ 495人

④市民ギャラリー ワークショップ

市民の幅広い芸術文化活動の育成と新規来館者層の拡大を目的として、市民ギャラリーで展覧会を開催する団体と協力し、初心者や子どもでも気軽に参加できる様々なワークショップを開催した。また夏休み期間中には、子どもたちがのびのびお絵かきを楽しめる場として、無料で遊べる様々なお絵かき体験とともに、有料のワークショップも開催した。

（1）陶芸体験教室



期 日：令和7年7月24日（木）14:00～16:00
7月25日（金）10:30～12:30
14:00～16:00
7月26日（土）10:30～12:30
7月27日（日）10:30～12:30
14:00～16:00

※参加希望が多く、実施回数を追加した
（3回→6回）

会 場：第2展示室
主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）、
北海道陶芸協会
体験料：2,200円
参加人数：131人

（2）七宝体験教室



期 日：令和7年8月3日（日）10:30～12:30
13:30～15:30

会 場：第5展示室
主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）、
北海道七宝作家協会
体験料：1,000円
参加人数：28人（小中学生限定）

（3）夏休みおえかきワークショップ



期 日：令和7年8月16日（土）10:00～16:00
8月17日（日）10:00～16:00

会 場：第4展示室
主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）
内 容：①おえかきバッグ
②オリジナルカンバ ヅづくり
③おえかきすいそう
④お水でおえかき
⑤ひかりでおえかき

体験料：① 500円 ② 大 300円・小 200円

③～⑤ 無料

入場者数：延べ 769人（内①・②参加者 340人）

（４）「冬休み出張教室 from 職人力展」 & おえかきワークショップ



期 日：令和8年1月11日（日）10:00～16:00

会 場：第1～2展示室

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

共 催：一般社団法人 Connecting Dots、北海道職業能力開発協会

内 容：①真鍮プレートプレスレットをつくろう！

②ぺたぺたおえかきカード

③オリジナルカンバッジづくり

④小皿におえかき

⑤マグカップにおえかき

⑥焼く粘土（ポリマークレイ）ですきなかたちをつくろう！

⑦打ち込め！象嵌のストラップをつくろう！

⑧ねじってつくろう！おしゃれなシルバーリング

⑨真鍮の円形プレートプレスレットをつくろう！

体験料：① 1,100円 ② 200円 ③大 300円・小 200円

④ 500円 ⑤ 700円 ⑥～⑨各 2,200円

入場者数：延べ233人（内①～⑨参加者164人）

⑤カルチャーナイト2025

市民が地域の文化を楽しむ「カルチャーナイト」に引き続き参加し、謎解きプログラムを施設開催するとともに、動画開催では清掃業務を通じて施設をオンラインで紹介し、ハイブリッド形態で開催した。



期 日：（施設開催）令和7年7月25日（金）

（動画開催）令和7年7月25日（金）

～8月8日（金）

会 場：（施設開催）ロビー、展示ホール1、予備展示室
（動画開催）YouTube

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

来場者数：90人

再生回数：116回

教育文化会館事業部

主催事業

⑥市民ギャラリー 子ども映画会

学校が長期休暇となる期間を中心に、子どもたちがアートに興味を持つ契機となるようなアニメーション作品を上映した。



(1) 夏休み子ども映画会

期 日：令和7年8月2日（土）開演10:30

会 場：第5展示室

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

プログラム：バンビ

入場料：無料

入場者数：76人

(2) 春休み子ども映画会

期 日：令和8年3月28日（土）開演10:30

会 場：第3展示室

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

プログラム：ふしぎの国のアリス

入場料：無料

入場者数：109人

⑦市民ギャラリー ウインターコンサート

札幌市民芸術祭実行委員会主催の「新人音楽会」で入賞した演奏家や、札幌を中心に活躍する演奏家を迎え、絵画作品に囲まれた空間でギャラリーコンサートを開催した。



期 日：令和7年12月6日（土）14:00～15:00

会 場：第1展示室

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

協 力：札幌市民芸術祭実行委員会
市民ギャラリーサポート隊

出 演：大野浩司（バリトン）

鈴木友美（チェロ）

藤原恭子（ピアノ）

曲 目：瀧廉太郎

荒城の月

ヘンデル

オンブラ・マイ・フ ほか

入場料：無料

入場者数：160人

⑧書っ！パフォーマンス

～大きな筆で字を書こう！

展示室の広々とした空間を活かし、流行の音楽にのせ大人数で一気に大型作品を書き上げる迫力の書道パフォーマンスを披露するとともに、出演校ほか高校生の指導により、普段触れる機会の少ない大筆で字を書くワークショップや書初め体験などを実施した。



期 日：令和8年1月4日（日）

パフォーマンス 13:00～13:40

ワークショップ 13:50～15:00

会 場：第1～3展示室

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

出 演：市立札幌平岸高等学校書道部員

協 力：高文連石狩支部書道専門部

北海道札幌平岡高等学校

札幌光星高等学校

入場料：無料

入場者数：延べ 215人（内ワークショップ体験 109人）

⑨高文連石狩支部書道展

学校教育と各種芸術団体の将来に貢献する事業として展覧会を開催するとともに、書道展期間中に会場内で高校生による市民向けの書道体験ワークショップを開催した。



期 日：令和7年8月8日（金）～10日（日）全3日間
内、ワークショップ
8月9日（土）13:00～15:00
会 場：全館（ワークショップは第1展示室）
主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）、
高文連石狩支部書道専門部
協 力：札幌創成高校、北海道札幌北高等学校、北海
道札幌北陵高等学校
入場料：無料
入場者数：1,286人（内ワークショップ参加者 56人）

⑩札幌市中学校美術・書道展

市内中学校の文化活動の振興に寄与するため、授業や部活動の中で制作した美術作品と書道作品を一堂に展示し、作品を通じ広く市民へ中学校の美術教育の取り組みを紹介した。



期 日：令和7年11月12日（水）～16日（日）全5日間
会 場：第1～5展示室、展示ホール1～2
主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）、
札幌市中学校文化連盟
入場料：無料
入場者数：7,950人

⑪中央区東地区連合町内会コンサート

芸術文化の振興と地域住民の交流を深めるため、地元町内会と連携して親子で楽しめるコンサートを開催した。



期 日：令和7年12月17日（水）
会 場：第1展示室
主 催：中央区東地区連合町内会
共 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）、
中央区東北・東まちづくりセンター
出 演：叶千春（ヴァイオリン）
菅野明子（ピアノ）
曲 目：ドビュッシー
月の光
チャイコフスキー
くるみ割り人形 ほか
入場料：無料
入場者数：122人

⑫広報活動

（１）ホームページ等による情報提供

ギャラリーのホームページにより主催事業や展覧会の開催情報を積極的に発信した。また、Instagram、Facebook、X等のSNSや動画共有サービスYouTubeを活用して、主催事業や展覧会情報、貸館利用案内などをこまめに発信した。

（２）リーフレットの発行

展覧会のスケジュールを掲載した「札幌市民ギャラリー 展覧会のご案内」を年3回発行し、市内約150か所に配布して展覧会の情報と主催事業を広く周知した。

（３）メディアを通じた情報提供

新聞、雑誌、テレビなど様々なメディアを通じて、主催事業や展覧会の開催情報をタイムリーに情報提供した。

（４）館内及び地下鉄駅における情報提供

館内に他の会場を含む展覧会チラシ等を配架して来館者に情報提供したほか、地下鉄バスセンター前駅構内の専用案内板に主催事業や展覧会のポスターを掲示して、駅利用者等に情報提供した。

（５）オリジナルキャラクターを活用した知名度向上

オリジナルキャラクター「レオナルド・ピヨンチ」をチラシ等に掲載したほか、クリアファイルや着ぐるみを製作して広報に活用した。また、カプセルトイマシンにより、季節ごとの限定デザインも取り入れたオリジナルカンバッジを頒布し、子どもたちや若年層に向けた知名度向上に努めた。

